



宇都宮市では、学校の創意工夫のある教育活動を支援し、活気あふれる特色ある学校を推進するために「頑張る学校プロジェクト」を行っています。各活動で必要な教材や消耗品などの費用が「頑張る学校プロジェクト交付金」から支出されています。

築瀬小学校では、このプロジェクトの活動を「やなぜ夢プロジェクト」と称し、次のような活動を行っています。

<事業内容> 優しい心を育む夢活動

目的 自然や人とのふれあいを通して、命の尊さや関わり大切さを学ぶ。

- やなぜっ子グリーン広場の整備【全児童栽培活動】【委員会活動】
中庭や、校庭北側の花壇の栽培活動で、子どもたちは水やりや除草作業、花の苗植えを行い、自然の不思議や命の尊さを学んでいます。
- サツマイモ農園活動【全児童】
1年生と6年生、2年生と5年生を兄弟学年とし、一緒にサツマイモの植え付けや収穫をしました。縦割り活動を通して、協力して作業する楽しさを味わったり、下学年への思いやりを育んだりすることができました。また、収穫の喜びや自然への感謝の気持ちも育むことができました。



植え付けの様子



収穫の様子

<事業内容> 未来を育む夢活動

目的 人とのかかわりを通して、自分の生き方や将来の夢を前向きに考えていこうとする態度を育てる。また、自身の体力の向上・学力の向上を図り、進んで、自分の夢に向かって努力していこうとする態度を育てる。

○「3年 出前福祉共育講座」

3年生の総合的な学習の中で、出前福祉共育講座を受講し、視覚障がい者の方の講話やアイマスク体験、盲導犬とのふれあい活動を行いました。「見えなくてもできる」ことを体験し、視覚障がい者の方の生活や社会参加、社会に対する思いを知り、理解を深めることができました。また、自分の生き方についての考えをもつよい学びとなりました。



○「6年 夢授業」

6年生の「夢授業」では、パティシエの田中文博さん、宮染めの職人、福井規悦さん、LRTの運転手、林祐太さん、亀井大生さんをお招きし、講話をしていただきました。仕事をする苦勞、人々のために貢献することの大切さ、その仕事をするために今何をするのが大切なのかなどについて話していただき、自分の将来の夢や職業を考える上での参考にするとともに、自分の将来の夢に向かって努力していこうとする意欲を育てることができました。



【パティシエ・田中さん】



【宮染め・福井さん】



【LRT 運転手・林さん、亀井さん】

※ 児童の様子は、[学校HP](#) (←ここをクリック！) でも紹介しておりますので、そちらもご覧ください。

○学力向上・体力向上のための教材教具の購入

その他、不足している、あるいは古くなってしまった教材・教具を新たに購入し、分かる授業や楽しい授業を通して、子どもたちの学力向上・体力向上を図っています。



※

このように「**頑張る学校プロジェクト**」では、子どもたちが、さまざまなヒト・モノとかわりながら学ぶ学習・活動を費用の面から支援しています。宇都宮市のこの取組について、さくら連絡網にてアンケートを行います。アンケートへの御協力も、どうぞよろしくお願いいたします。